

日中国交正常化45周年記念「日本の中の中国展」関連事業

# 漢詩朗詠会

—漢詩で知る日中交流の歴史—

中国語による朗詠と  
日本語による吟詠

## 【朗詠漢詩】

魯迅の詩

大旆(たいはい)の詩

心越禅師が詠んだ金沢八景の詩

絶海中津が中国で詠んだ徐福の詩

称名寺に伝わる唐人の詩など

## 【朗詠者】

桜美林大学名誉教授 植田渥雄先生

朝翠流みゆき吟詠会会長

横溝藍鵬(らんほう)先生

内山聚汪(しゅうおう)先生



徐福



感謝の旗・大旆



称名 晚鐘



須崎 晴嵐



魯迅

2017年9月15日(金)

開場 午後1時30分 開演 午後2時  
地球市民かながわプラザ 5階映像ホール  
入場無料・定員120名

主催 (一社)神奈川県日本中国友好協会

【お問合せ】協会事務局

電話 045(896)0124

FAX 045(896)0125

E-mail info@kanagawa-jcfa.jp



JR 根岸線本郷台駅より徒歩 5~6 分

# 漢詩朗詠会

## —漢詩で知る日中交流史—

本年は、日中国交正常化45周年を迎えます。日本と中国の間には、長い交流の歴史があり、数多くの漢詩が残されています。

こうした漢詩の中から、珠玉の漢詩を選び、中国語での朗詠と日本語での吟詠を行います。

荘厳で哀調を帯びた朗詠に、当時の情景や作者の心情に思いを馳せてみませんか。

### 【朗詠する漢詩】

- ◆ 100年前に日本に留学していた魯迅が詠んだ詩
- ◆ 150年前に在日華僑の団体、横浜中華会館の人々から贈られた大旆の感謝の詩
- ◆ 370年前に来日した明国の僧、心越禅師が詠んだ金沢八景の詩
- ◆ 640年前に臨済宗の詩僧、絶海中津が中国で詠んだ徐福の詩
- ◆ 730年前にとらわれの身となった、称名寺に伝わる唐人の詩 など

### 『マリアルス号事件・大旆の詩』

『大旆』とは、一八七二(明治五年)年に横浜港に停泊中のペルー船籍マリアルス号から奴隷状態の多数の中国人労働者を救出して、帰国させた日本の人道的処置に対して、在日華僑の団体、横浜中華会館の人たちから感謝の証として、時の外務大臣(外務卿)副島種臣と神奈川県知事(県令)大江卓に対して贈られた真紅の巨大な二本の大きな旗のことです。

『大旆』には、赤色の縹子地に金文字を用いて、感謝の詩が三十三詩、綴られています。

#### 『韋香圃の詩』

いこうほ  
偉香圃の詩

#### 廉明獨斷播仁威

れいめい どくだん じんい  
廉明 獨斷 仁威を 播き

#### 澤及隣邦效古徽

たく りんぼう およ こき  
沢は 隣邦に 及び 古徽に 效う

#### 目親流亡存蟻命

め りゆうぼう きめい せん  
目に 流亡の 蟻命 存するを 観

#### 心無偏護阻鴻飛

こころ へんご こうひ はば な  
心に 偏護して 鴻飛の 阻む 無し

#### 訟平能釋千家怨

しょう たいら せいか せんか うらみ と  
訟は 平かにして 能く千家の 怨を 釈かし

#### 德厚應知衆望歸

とく あつ まさ しゅうぼう き し 知るべし  
徳は 厚く 応に 衆望の 帰するを

#### 境外群黎齊額手

けいがい ぐんれい ひと ひたい て  
境外の 群黎 齊しく 額に 手をし

#### 經綸指日贊黃扉

けいりん ひ ゆび こうひ さん  
經綸 日を指さして 黃扉を賛す

【大意】きよく明らかに、しかも独りで決めて、めぐみの威力を広くおよぼす。恩徳は隣国にも及び、いにしへの美徳にならう。流民には、蟻のようにはかない命を認める。心中でひいきしたりせず災難から遠ざける。訴訟は公平で、よく千家の怨みを解き放つ。徳は厚くして、多くの人望が集まることを知るだろう。他郷の人々もひとしく額に手をあて敬意を表す。見事なご裁量だと日を指さして二人の高官(県令・外務卿)を讃えるだろう。